

## 小松たみこさんとともに、いのちが輝く愛知県政をつくりましょう 推薦、支持決議のお願い

二〇一四年十一月

革新県政の会

革新県政の会は、2015年2月の愛知県政をめぐる政治戦に、現愛知県社会保障推進協議会事務局長の小松たみこさんを擁立して挑むことを決めました。小松たみこさんと、革新県政の会は政策協定を結びました。会の基本政策が示す 危ない安倍政治に追随する、大企業優先県政はストップ いまこそ、つくろう 憲法が生きる、安心と希望を持ってくらせる愛知」をめざし、ともに奮闘することを確認しました。

私たちは、この政治戦が、愛知県民のくらしにとっても、日本の政治にとっても大きな意味のあるたたかいだと考えます。

集団的自衛権行使容認など 戦争できる国づくり」に突き進む安倍自公政権と、それに追随し、大企業の利益優先で、県民のくらしに冷たい大村県政という、二つの暴走政治に 「ア」の審判を下す絶好の機会だと考えるからです。県民の選択は、直後に控えるいっせい地方選にも大きな影響を与え、国の政治を動かすことにもつながるはずです。

医療の分野で働いてきた小松たみこさんは、国民のいのちと健康を守る運動と、医療現場で働く人たちの労働条件改善、権利の拡大のための活動に一貫して取り組んできた人です。全労連副議長、全労連女性部副議長もつとめてきました。

最近では、愛知県社会保障推進協議会事務局長として、愛知の福祉や介護、医療の充実を求める運動のリーダーとして活躍してきました。子どもの医療費無料制度改悪など、愛知県の福祉医療制度後退のたくらみにストップをかけた運動で、大きな役割を果たしています。

一方で、小松さんは、働きながら三人の子育てをしてきました。働くお母さんらの苦勞や願いが本当に分かる人です。

革新県政の会は、一九八二年に前身の組織を結成以来、県民のみなさんと力を合わせ、県政の転換、革新を実現するたたかいに取り組んできました。いままた決意も新たに、みなさんと力を合わせ 憲法がくらしに生きる愛知を」を合言葉に奮闘する決意です。この時にあたり、小松たみこさん への推薦、ないしはご支持を、熱くお願いします。また、地域や、職場で、県政転換の共同の取り組みを大きく広げていただくことも、心よりお願いする次第です。



推薦、または支持決議をあげていただいたら、別紙の 小松たみこ氏 推薦 支持決議書」を、左記の会住所あてにお送りいただければ幸いです。ファックス、Eメールでも結構です。

〒460-0011 名古屋市中区大須4-15-57 山岸ビル1階

電話 : 052-261-0294、ファックス: 052-261-0181

Eメール nkaksin@gaea.ocn.ne.jp